



平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 7 日

上場会社名 株式会社バイテック
コード番号 9957
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩本 永三郎
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 石戸 基康
上場取引所 東証第二部
URL <http://www.vitec.co.jp>
TEL (03)-3458-4619

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
20年3月期第1四半期	30,727 18.2	527 84.7	503 90.0	259 131.7
19年3月期第1四半期	26,004 11.8	285 △20.5	265 △27.2	111 △25.4
19年3月期	109,067 —	1,690 —	1,508 —	716 —

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
20年3月期第1四半期	21 53	— —
19年3月期第1四半期	9 29	— —
19年3月期	59 47	— —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
20年3月期第1四半期	38,079	8,287	20.4	644 39
19年3月期第1四半期	33,047	7,463	21.5	589 36
19年3月期	38,174	8,168	20.1	637 94

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
20年3月期第1四半期	2,729	209	△3,051	2,215
19年3月期第1四半期	△3,336	1	3,595	2,126
19年3月期	△5,173	265	5,260	2,293

2. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
中間期	百万円 % 65,000 19.8	百万円 % 1,010 38.8	百万円 % 870 32.6	百万円 % 400 11.3	円 銭 33 22
通期	128,000 17.4	2,020 19.5	1,800 19.4	800 11.7	66 44

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う）： 無
特定子会社の異動
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1. 平成19年5月10日に公表しました連結の業績予想は、中間期を本資料において修正しています。
- 2. 上記に記載した中間期の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、状況の変化により、上記予想数値と異なる場合があります。
なお、通期の予想数値は、現在精査中であるため、現段階では据え置いております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期（平成19年4月～平成19年6月）におけるわが国経済は、企業収益の改善による設備投資が引き続き増加し、個人消費も堅調に推移するなど、民間需要に支えられた景気回復が続いております。

こうした経済情勢の中、エレクトロニクス・情報通信分野におきましては、デジタルテレビや特にデジタルスチルカメラの需要が大幅に拡大するなど、デジタル家電市場全体は好調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループでは、DSC（デジタルスチルカメラ）及びDVC（デジタルビデオカメラ）などのキーデバイスとして搭載されるCCD（電荷結合素子）、L-LCD（低温ポリシリコン液晶表示装置）が大きく伸長しました。また、前期に引き続きNANDフラッシュメモリーを含むメモリー全般が堅調に推移したほか、液晶バックライトモジュール等が大幅に伸長しました。

その結果、当第1四半期の売上高は30,727百万円（前年同期比18.2%増）となり、営業利益は527百万円（前年同期比84.7%増）、経常利益は503百万円（前年同期比90.0%増）、四半期純利益は259百万円（前年同期比131.7%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期における総資産は前期末に比べ95百万円減少し、38,079百万円となりました。これは主に棚卸資産が121百万円減少したことによるものです。また債権流動化等により有利子負債は前期末に比べ2,833百万円減少し7,640百万円になっております。

また当第1四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は2,215百万円となり、前期末と比べて78百万円減少しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは2,729百万円の増加となりました。これは主に債権流動化等により、売上債権の増加を仕入債務の増加が上回ったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは209百万円の増加となりました。これは主に投資有価証券の売却によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは3,051百万円の減少であり、資金の効率化を図り有利子負債の削減を図ったことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成20年3月期中間連結業績予想につきましては、平成19年5月10日に公表いたしました予想を下記のとおり修正いたします。

売上高 65,000百万円（前中間連結会計期間比19.8%増）

営業利益 1,010百万円（前中間連結会計期間比38.8%増）

経常利益 870百万円（前中間連結会計期間比32.6%増）

当期純利益 400百万円（前中間連結会計期間比11.3%増）

なお、平成20年3月期通期の連結業績予想につきましては、現在精査中であるため、現段階では業績予想を据え置くものといたします。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

科 目	期 別		前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)		当四半期末 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期末)		増 減	前連結会計年度 (平成 19 年 3 月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資 産 の 部)									
I. 流 動 資 産									
1. 現 金 及 び 預 金	2, 126		2, 215		89			2, 293	
2. 受 取 手 形 及 び 売 掛 金	14, 321		20, 166		5, 844			19, 614	
3. た な 卸 資 産	4, 848		5, 200		351			5, 321	
4. そ の 他	2, 084		574		△1, 510			755	
5. 貸 倒 引 当 金	△332		△4		328			△4	
流 動 資 産 合 計	23, 048	69.7	28, 152	73.9	5, 104			27, 980	73.3
II. 固 定 資 産									
1. 有 形 固 定 資 産	4, 204		4, 000		△203			4, 027	
2. 無 形 固 定 資 産	282		250		△32			258	
3. 投 資 そ の 他 資 産									
(1) 投 資 有 価 証 券	1, 565		1, 196		△369			1, 310	
(2) そ の 他	4, 810		5, 679		868			5, 798	
(3) 貸 倒 引 当 金	△864		△1, 200		△335			△1, 200	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	5, 511		5, 674		163			5, 907	
固 定 資 産 合 計	9, 998	30.3	9, 926	26.1	△72			10, 193	26.7
資 産 合 計	33, 047	100	38, 079	100	5, 031			38, 174	100

(単位：百万円)

科 目	期 別		前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末)		当四半期末 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期末)		増 減	前連結会計年度 (平成 19 年 3 月期末)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(負債の部)									
I. 流動負債		%		%					%
1. 支払手形及び買掛金	15,684		21,103		5,419		18,387		
2. 短期借入金	7,056		6,622		△433		9,415		
3. 一年内償還予定社債	500		500		—		500		
4. 一年内返済予定長期借入金	163		155		△7		163		
5. 賞与引当金	90		93		3		172		
6. その他の	780		743		△37		769		
流動負債合計	24,274	73.4	29,218	76.7	4,944	29,408			77.0
II. 固定資産									
1. 社債	700		200		△500		200		
2. 長期借入金	317		162		△155		195		
3. 退職給付引当金	61		61		△0		58		
4. 役員退職慰労引当金	216		146		△70		140		
5. その他の	12		2		△10		2		
固定負債合計	1,309	4.0	572	1.5	△737	597			1.6
負債合計	25,583	77.4	29,791	78.2	4,207	30,005			78.6
(純資産の部)									
I. 株主資本									
1. 資本金	4,503		4,503		—		4,503		
2. 資本剰余金	1,699		1,699		—		1,699		
3. 利益剰余金	864		1,485		620		1,467		
4. 自己株式	△33		△33		—		△33		
株主資本合計	7,034	21.3	7,655	20.1	620	7,637			20.0
II. 評価・換算差額等									
1. その他有価証券評価差額金	△14		△11		2		△41		
2. 為替換算調整勘定	76		115		39		85		
評価・換算差額等合計	62	0.2	104	0.3	41	44			0.1
III. 少数株主持分	367	1.1	528	1.4	161	486			1.3
純資産合計	7,463	22.6	8,287	21.8	823	8,168			21.4
負債・純資産合計	33,047	100	38,079	100	5,031	38,174			100

2. (要約)四半期連結損益計算書

科 目	期 別		前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)		当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)		増 減	前連結会計年度 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比		
I. 売 上 高	26,004	%	30,727	%	4,723	100,067	100.0	
II. 売 上 原 価	24,672	100.0	29,071	94.9	4,398	103,209	94.6	
売 上 総 利 益	1,331	5.1	1,656	5.4	324	5,857	5.4	
III. 販売費及び一般管理費	1,046	4.0	1,129	3.7	82	4,167	3.9	
営 業 利 益	285	1.1	527	1.7	241	1,690	1.5	
IV. 営 業 外 収 益	93	0.4	86	0.3	△6	283	0.3	
V. 営 業 外 費 用	114	0.5	110	0.4	△3	465	0.4	
経 常 利 益	265	1.0	503	1.6	238	1,508	1.4	
VI. 特 別 利 益	3	0.0	33	0.1	30	174	0.2	
VII. 特 別 損 失	0	0.0	0	0.0	0	419	0.4	
税金等調整前四半期(当期)純利益	268	1.0	537	1.7	268	1,263	1.2	
法 人 税 等	142	0.5	243	0.8	101	414	0.4	
少 数 株 主 利 益	14	0.1	34	0.1	19	133	0.1	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	111	0.4	259	0.8	147	716	0.7	

(単位：百万円)

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当第 1 四半期連結会計期間（自平成 19 年 4 月 1 日 至平成 19 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成 19 年 3 月 31 日 残 高	4,503	1,699	1,467	△33	7,637
当四半期連結会計期間中の 変動額					
剰余金の配当	—	—	△241	—	△241
四半期純利益	—	—	259	—	259
株主資本以外の項目の当四 半期連結会計期間中の変動 額（純額）	—	—	—	—	—
当四半期連結会計期間中の 変動額合計	—	—	17	—	17
平成 19 年 6 月 30 日 残 高	4,503	1,699	1,485	△33	7,655

(単位：百万円)

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券 差額金	為替換算調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成 19 年 3 月 31 日 残 高	△41	85	44	486	8,168
当四半期連結会計期間中の 変動額					
剰余金の配当	—	—	—	—	△241
四半期純利益	—	—	—	—	259
株主資本以外の項目の当四 半期連結会計期間中の変動 額（純額）	29	30	59	41	101
当四半期連結会計期間中の 変動額合計	29	30	59	41	119
平成 19 年 6 月 30 日 残 高	△11	115	104	528	8,287

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前年同四半期	当四半期	前連結会計年度
		(平成 19 年 3 月期 第 1 四半期)	(平成 20 年 3 月期 第 1 四半期)	(平成 19 年 3 月期)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		268	537	1,263
減 値 償 却 費		54	47	222
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金		△25	△34	△86
支 払 利 息		49	45	178
売 上 債 権 の 増 減 額		3,178	△436	△2,201
た な 卸 資 産 の 増 減 額		△457	159	△912
仕 入 債 務 の 増 減 額		△6,784	2,598	△4,077
そ の 他		433	△80	628
小 計		△3,283	2,837	△4,984
利 息 及 び 配 当 金 の 受 取 額		25	34	86
利 息 の 支 払 額		△50	△45	△178
法 人 税 等 の 支 払 額		△28	△96	△96
営業活動によるキャッシュ・フロー		△3,336	2,729	△5,173
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産の取得による支出		△14	△13	△50
無形固定資産の取得による支出		△10	△7	△30
投資有価証券の売却による収入		—	183	423
短 期 貸 付 金 の 増 減 額		11	12	4
長 期 貸 付 金 の 回 収 に よ る 収 入		8	11	55
そ の 他		6	22	△137
投資活動によるキャッシュ・フロー		1	209	265
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短 期 借 入 金 の 増 減 額		3,822	△2,821	6,164
長 期 借 入 金 の 返 済 に よ る 支 出		△40	△40	△163
社 債 の 償 還 に よ る 支 出		—	—	△500
配 当 金 の 支 払 に よ る 支 出		△185	△189	△240
そ の 他		—	△1	—
財務活動によるキャッシュ・フロー		3,595	△3,051	5,260
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額		△22	35	51
V. 現金及び現金同等物の増減額		237	△77	404
VI. 現金及び現金同等物の期首残高		1,868	2,293	1,868
VII. 連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額		20	—	20
VIII. 現金及び現金同等物の期末残高		2,126	2,215	2,293

5. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当連結グループは、電子部品の販売を主事業としている専門商社であり、主要な一セグメントの売上高及び営業利益の金額とも全セグメントの 90%超となっております。

このため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前年同四半期（平成 19 年 3 月期第 1 四半期）

(単位：百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
I. 売上高及び営業損益 売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	18,354	7,542	107	26,004	—	26,004
(2) セグメント間の内部売上高	1,763	24	—	1,787	(1,787)	—
計	20,117	7,566	107	27,791	(1,787)	26,004
営業費用	19,955	7,435	113	27,504	(1,785)	25,718
営業利益	161	131	△6	286	(1)	285

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 地域の内訳は次のとおりであります。

　　アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

　　その他・・・北米

当四半期（平成 20 年 3 月期第 1 四半期）

(単位：百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
I. 売上高及び営業損益 売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	22,781	7,827	118	30,727	—	30,727
(2) セグメント間の内部売上高	1,315	28	—	1,343	(1,343)	—
計	24,097	7,855	118	32,071	(1,343)	30,727
営業費用	23,758	7,663	120	31,543	(1,343)	30,200
営業利益	338	191	△2	527	0	527

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 地域の内訳は次のとおりであります。

　　アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

　　その他・・・北米

前連結会計年度（平成 19 年 3 月期）

(単位：百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
I. 売上高及び営業損益 売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	76,465	32,190	411	109,067	—	109,067
(2) セグメント間の内部売上高	6,094	109	—	6,204	(6,204)	—
計	82,560	32,300	411	115,272	(6,204)	109,067
営業費用	81,503	31,653	429	113,586	(6,208)	107,377
営業利益	1,056	647	△17	1,686	3	1,690

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 地域の内訳は次のとおりであります。

　　アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

　　その他・・・北米

【海外売上高】

前年同四半期（平成 19 年 3 月期第 1 四半期）

(単位：百万円)

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	7,749	107	7,856
II. 連結売上高	—	—	26,004
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	29.8	0.4	30.2

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・米国他

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

当四半期（平成 20 年 3 月期第 1 四半期）

(単位：百万円)

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	7,620	159	7,780
II. 連結売上高	—	—	30,727
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	24.8	0.5	25.3

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・米国他

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

前連結会計年度（平成 19 年 3 月期）

(単位：百万円)

	アジア	その他	計
I. 海外売上高	32,991	409,149	33,400
II. 連結売上高	—	—	109,067
III. 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	30.2	0.4	30.6

(注) 1. 地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 地域の内訳は次のとおりであります。

アジア・・・東アジア及び東南アジア諸国

その他・・・米国他

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。